



チーム 働く

令和3年度

今年度の活動テーマ

- ・市内中小企業の積極的な訪問。
- ・市内での面接会開催。

活動内容

○第1回チーム会議7月28日

- ・代表選出、今年度の取組み内容の確認、同年12月に面接会開催を決定。

○9月16日、海老名商工会議所の紹介により、門沢橋のA企業訪問。障がい者雇用には繋がらなかったものの、市内就労系事業所の受注作業へ繋がった。

また、同月、自立支援協議会関係者の紹介により、平塚市B梱包企業を訪問。ライオンズクラブ会員であり「福祉に貢献できれば」という思いで繋がった。チーム働く委員と視察し、求人希望者を募っている状況。市内の就労系事業所連絡会等と連携し、市民の就職に向けて現在進行中。

○10月4日、市内物流会社のC企業を訪問。障がい者雇用には繋がらなかったが、市内近隣の企業を紹介いただく。また、駐車場等整備の受注作業に繋がっている。

○第2回チーム会議10月11日

- ・企業訪問報告、面接会内容の説明（ハローワーク）、訪問企業先よりチーム働くに特化したチラシの作成依頼。就労支援事業所連絡会とチーム働くのリンクについて意見交換を実施。

○10月26日、ほむ主催の中小企業向け研修会に参加。

○12月10日、海老名市役所にて面接会を実施。参加企業数8社、求職者数37名（人数制限あり）、市内在住者で1名が就職に繋がる。

○第3回チーム会議1月28日、コロナウィルス感染拡大により、会議を縮小。

- ・事務局、市、代表のみで会議開催。面接会報告、今年度のフィードバック、来年度の取組み内容の確認。

障がい者就労事業所連絡会 活動報告

○第1回連絡会7月21日

- ・合同事業所説明会の代わりとなる取り組みとして動画による事業所紹介を検討。
- ・代表より事業所プレゼンの提案があり検討。

○第2回連絡会11月15日

事前にアンケートを行いプレゼン大会を開催で進めていくが事業所に負担が無く感染防止を考えるとオンラインで行いまたに堅苦しいものではなく意見交換のような形で行い、将来は一般公開をおこないたい。

活動を通じての気づき・成果・行政や地域に向けた提案・次年度に向けて

☆活動を通じての気づき・成果

・この4年、チーム働くの方向性について、行政、委員、関係機関と幾度となく議論を重ね、現在の「企業訪問」スタイルを確立。様々な異論もあったが、結果として市内で面接会の実施を実現。また、企業から企業へチーム働くのご紹介をしていただけるまでになった。その中で、市内中小企業に向けてより積極的なアクションを起こし、そして「法定雇用率」に縛られない、障がい者が企業の「成長」や「戦力」となることを目標に、より一層の障がい者雇用推進に繋がっていきたい。

☆提案、次年度に向けて

・「障がい者雇用」＝「チーム働く」となるよう、認知度向上にご協力いただきたいと思います。



